

第3回目黒区移動等円滑化促進方針及びバリアフリー基本構想推進協議会 会議録

日時	令和8年3月3日(火) 11時00分～12時00分
会場	原町住区センター 101、102会議室
委員	<p>【出席】</p> <p>寺内 義典 会長 国土舘大学(理工学部 理工学科 教授)</p> <p>岸井 泰子 委員 目黒区障害者団体懇話会(ニッチの会会長)</p> <p>依田 悦子 委員 目黒区商店街連合会(副会長)</p> <p>小林 節子 委員 目黒区住区住民会議連絡協議会(中根住区住民会議会長)</p> <p>山本 礼子 委員 めぐる子ども子育て連絡会(めぐる子育てマップ作り隊代表)</p> <p>平井 靖範 委員 国土交通省 関東運輸局 交通政策部 共生社会推進課長</p> <p>菊池 信久 委員 国土交通省 関東地方整備局 東京国道事務所 交通対策課 建設専門官※</p> <p>五島 雄一郎 委員 東急電鉄(株) 経営戦略部 総括課長※</p> <p>次郎丸 健司 委員 東急バス(株) 運輸事業部 計画部 運輸営業グループ課長※</p> <p>佐海 豊 委員 警視庁 目黒警察署 交通課長</p> <p>原 泰朝 委員 警視庁 碑文谷警察署 交通課長※</p> <p>保坂 春樹 委員 目黒区健康福祉部長</p> <p>照井 美奈子 委員 目黒区都市整備部長</p> <p>清水 俊哉 委員 目黒区街づくり推進部長</p> <p>※:代理出席</p> <p>【欠席】</p> <p>丹羽 菜生 副会長 島崎 孝好 委員 浅海 美恵子 委員</p> <p>荒井 大介 委員 東京都 都市整備局 都市基盤部 交通政策担当課長</p> <p>羽石 幸一 委員 東京都 建設局 第二建設事務所 管理課長</p> <p>濁澤 雅 委員 京王電鉄(株) 鉄道事業本部 計画管理部 計画担当課長</p> <p>【事務局】</p> <p>目黒区都市整備部都市計画課</p>
次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委員紹介 3 会長及び副会長の選出 4 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) まちあるきについての意見交換 (2) 今後の協議会の運営について (3) 特定事業等の進捗状況 (4) めぐる地図情報サービスでのバリアフリーマップの公開 5 閉会
配布資料	<ol style="list-style-type: none"> 1 座席表 2 目黒区移動等円滑化促進方針及びバリアフリー基本構想推進協議会委員名簿 3 議題資料 4 (令和6年度)事業進捗状況調査票 5 意見票 <p>(参考資料)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 次期目黒区障害者計画の策定に向けた取組の進捗状況について 2 目黒区障害者計画策定に関する調査 *ご協力のお願ひ*(抜粋) 3 めぐる地図情報サービス案内

■ 会議要旨

1 開会	
事務局	(開会あいさつ、資料確認など)
2 委員紹介	
事務局	(委員紹介)
3 会長及び副会長の選出	
事務局	(目黒区移動等円滑化促進方針及びバリアフリー基本構想推進協議会設置要綱第5条の規定に基づき会長と副会長を選出)
～ 寺内委員を会長、丹羽委員を副会長に選出 ～	
4 議題	
会長	次第に沿って進めさせていただく。それでは、議題(1)まちあるきについて、意見交換を行う。
委員	商店街の歩道が車道側に傾斜していると感じた。高齢者は歩道の横断勾配が大きいと歩行しづらい。 歩道の横断勾配をもう少しならかにしていただくと高齢者は歩きやすくなると思う。 植栽について、イチヨウの根元や剪定した枝先が尖っていて通行しづらい。
委員	洗足駅周辺は高齢者が多い。高齢者が歩道で転んでケガをした事例もある。
委員	車椅子利用者にとっては、歩道と車道の境に小さな段差があると走行が困難である。洗足商店街の歩道は幅員が狭く、本日まちあるきをした北側歩道より、駅側の南側歩道の方が歩車道の段差が多いと感じた。 大きな車椅子になればなるほど、歩道を走行するのは大変である。歩車道の境の段差は視覚障害のある方の安全歩行のためには必要だという事は承知しているが、歩車道の境の段差をなくしつつ視覚障害者の方用の点字ブロックを設置している事例もある。 洗足駅周辺は高齢者が多いということであるが、洗足駅近傍にある昭和医科大学歯科には障害者歯科の部門があり、障害のある方々も通院されているため、駅周辺についてはバリアフリー整備が充実すると良いと思う。 また、洗足駅前ふれあい広場の外周には柵が設置され自転車侵入防止策を講じているが、一見したところ車椅子が入れない構造のように感じた。
委員	洗足商店街のイチヨウについては目黒区で定期的に剪定していただいているが、イチヨウ周辺に沿道の方が植栽をしている事例もあるため、イチヨウの管理については商店街と目黒区で連携しながら対応している状況である。 洗足駅とバス停留場の間にあったコーヒー屋が退去された。その理由としては、駅の耐震基準に満たないため駅の改修工事を行うためという話を聞いた。これは、目黒区や東急電鉄から伺った情報ではないが、仮に駅の改修工事をするのであれば、歩道拡幅等による安全歩行についても検討していただきたい。現状の歩道は傘をさした状態ですれ違いができないくらい狭い。
事務局	バリアというと階段などの段差のイメージがあるが、歩道の横断方向の傾斜自体もバリアになるということ、また、植栽については区において剪定等による維持管理を行っているが、イチヨウの根元や枝が通行のバリアになるということ、障害者歯科部門のある昭和医科大学歯科が近傍にあることなどを共有できたのは、本日まちあるきを実施した成

	<p>果だと思う。</p> <p>洗足駅の改修については詳細を把握していないが、具体的に動きがあれば、連携・調整ができればと思う。</p>
会長	洗足商店街については、無電柱化の予定はあるのか。
事務局	目黒区では無電柱化の推進に係る計画を策定している。その中で優先的に実施する路線を定めており、財政状況等も踏まえながら順次取組を進めているところである。区全体で無電柱化の推進について取り組んでいるため、今後、進捗があれば報告したい。
会長	<p>「目黒区移動等円滑化促進方針及びバリアフリー基本構想（本編）（以下「基本構想」という）」のP24、P25には地区別のバリアフリー化の進め方が掲載されており、洗足駅周辺地区は「地区別バリアフリー整備計画検討地区」として位置付けられている。</p> <p>重点整備地区に位置付けられた地区は、よりバリアフリー整備の取組が充実していくことになる。洗足駅周辺地区は重点整備地区に位置付けられてはいないが、駅を中心に多くの方が利用されていることから、区としてもバリアフリーの取組を進めていくべきと認識している地区ではある。</p> <p>洗足商店街の歩道状況の課題や将来的な無電柱化等も踏まえ、洗足駅周辺地区の位置付けがこのままでいいのかという議論もあると思う。</p> <p>洗足商店街の歩道構造は、歩車道の段差が大きいマウントアップであるため、歩道に勾配ができてしまう。例えば、歩道構造をセミフラットにして、車道部分をかさ上げして、歩車道の段差を少なくする構造に変更していくことも考えられるが、このような大掛かりな道路構造の変更には、基本構想における洗足駅周辺地区の位置付けを検討する場面も出てくると思う。</p> <p>区の財源等によりできることできないことはあると思うが、今後も、当協議会において様々な議論を行い区に意見を届けられたら良いと思う。</p>
事務局	<p>基本構想では重点整備地区における具体的なバリアフリー関連事業を位置付けており、まずはそれらの取組を進めるために進捗管理を徹底している。</p> <p>そして、今後の中長期的な取組等については、このあと「議題2」で説明するが、基本構想の改定に向けて、重点整備地区以外の地区についても協議会で議論していきたいと考えている。</p>
委員	<p>駅については、旧耐震基準において構造上の問題はないが、しっかりと調査したうえでお客様のさらなる安全性の向上という視点で東急電鉄独自の基準で整備を進めているところである。</p> <p>当該テナントの詳細は把握できていないが、お客様の安全を担保しながら新たにテナントを誘致するというのが基本である。</p> <p>ご提案の駅改修工事に併せた歩道拡幅等による安全歩行については、今回のタイミングではすでに工事が進んでおり難しいが、順次テナント計画等が進んだ中で耐震補強を実施していくこととなるため、今後同様の計画があった際には、機会をとらえて目黒区と意見交換をさせていただければと思う。</p>
委員	<p>今日のまちあるきは雨だからこそ見えてくるものもあった。寒くて天候には恵まれなかったが、まちあるきを実施できて良かった。</p> <p>商店街に入ってすぐのところにあるドラッグストアに自転車置き場がなかったため、ここに自転車がいっぱいになることはないのかと気になりながら歩いてきた。</p>

	<p>その後別のドラッグストアがあったが、そこには自転車置き場があったため、自転車利用者はこちらで買い物をすることがわかって良かった。</p> <p>まちあるきの中で最も気になったのはバス通りの電柱だった。駅前から繋がるバス路線は区内を縦断することができ、区役所付近まで行ける。利便性が高いので当該バス運行はなくならないと思うが、当該バス路線のバス停付近の人の滞留時の危険性を感じた。例えばベビーカー利用者がバスを待っていた場合、歩行者はバスを待っている方を避けて、車道にはみ出なくてはならない。当該バス路線は通学路にはしては指定されていないが、その通り沿いに家がある子どもは歩行する。最近では7時頃まで学童を利用している子どももいるため、暗い中歩行することもあると思う。</p> <p>原町交番前のバス停はマンションのエントランス前に滞留できるスペースがあり良いと感じた。一方で、別のマンションの前にあるバス停はマンションの壁があり逃げ場がないと感じた。できるのであれば、新しくマンションを建てる際、目の前にバス停がある場合は、滞留スペースの確保を考えていただけると良いと思った。</p> <p>洗足駅付近でタクシーを利用する方はどこから乗るのか。</p>
委員	洗足駅周辺にはタクシー乗場はないため、環状7号線に出てタクシーを捕まえている。
委員	高齢者が多い地域としては、不便だと思う。
会長	<p>当該バス路線に限らず、目黒区内の道路は幅員が狭いのでバス待ち客の滞留スペースのないバス停が多い。</p> <p>当該バス路線については、おそらく古くに整備された道で幅員が十分ではない。沿道に人々が住み駅もでき、バスが運行するようになったと考えられる。すでに沿道に住宅が建ち並ぶ当該路線の道路を広げてバリアフリー整備を行うのは困難であると思う。</p> <p>基本構想P80では、圓融寺通り（当該バス路線）に平行する西側の道路もネットワークを形成する道路に位置付けられている。おそらく沿道に図書館があるから位置付けられているのだと思う。この西側道路を上手く使ってネットワークを作るという考え方もある。</p> <p>バスを利用する方はバス路線に出なければいけないので、周囲の道路を含めてどのように安全なネットワークを構築していくかを考えることも大事なことだと思う。</p>
事務局	障害のある方にとっては放置自転車が大きなバリアになってしまう。区では放置自転車の撤去作業を適宜行っているものの、日々自転車を放置されてしまうため、完全にバリアを取り除くことは困難である。駅周辺の放置自転車対策については、各駅周辺の特性を踏まえて実施していく必要がある。
委員	<p>本日のまちあるきルート上にスーパーマーケットがあった。そのスーパーマーケットには階段ではなくスロープが設置してあり、事業者として車椅子の方も利用しやすいよう取り組んでいると思った。</p> <p>横断歩道の手前に視覚障害者誘導用ブロックがない箇所もあった。</p> <p>横断歩道に接続する歩道の端部において、視覚障害者誘導用ブロックが全体にあるのではなく、一部にしか設置されていない箇所があり、車椅子利用者が縁石部分を通過しやすいよう敢えて誘導用ブロックの敷設がされていないのか理由は不明だが、視覚障害のある方、車椅子利用者の方にとって使いやすいものになっているのかというところを、当事者の方に聞けると良いのではないかと思った。</p>
会長	視覚障害者誘導ブロックの設置については、基準に沿って設置するものであるが、場合

	<p>によっては設置するのが本当に良いのかどうかということも考える必要がある。</p> <p>そのためには、当事者の方と一緒にまちを歩いて点検をしたり、利用者の声から信号取り付けていただいた等の声を協議会の場に持ち寄ったり、委員の皆さまと検討することは大事である。</p>
事務局	<p>後ほど「議題2」で、当事者の方の声を吸い上げていく仕組みを提案させていただく。</p> <p>また、併せて今日いただいたご意見について、民間事業者の取り組みもあれば、区が行う取り組みもあった。本日のご意見については区の担当所管課とも共有する。</p> <p>まちあるき点検についても、ご希望があれば次回の実施も考えていきたい。</p>
会長	<p>まちあるき点検後の意見交換については、本日は全員で意見交換をしているが、全体で意見交換をしていると、意見が言いにくいことや1度に話せる人数が限られてしまう。</p> <p>例えば、グループ毎にワークショップをすることで、短い時間の中で、たくさんの発言が集まるということもあるため、そのような仕組みも検討していただくと良いと思う。</p>
事務局	<p>ワークショップ形式なども検討させていただく。</p>
会長	<p>その他お気づきの点等があれば、添付の意見票でもご意見いただきたい。</p> <p>それでは、議題（2）について、事務局から説明願う。</p>
事務局	<p>（議題（2）について説明）</p>
会長	<p>ただ今の説明で、不明な点等がある方は挙手をお願いしたい。</p> <p>では、議題（3）について、事務局から説明を願う。</p>
事務局	<p>（議題（3）について説明）</p>
会長	<p>ただ今の説明で、不明な点等がある方は挙手をお願いしたい。</p> <p>重点整備地区になると、進捗状況を確認しながら事業を推進していくことになる。</p> <p>自転車通行空間の整備について説明があったが、舗装の色分けは大事であるが、それだけでは不十分で、自転車に乗る方へのマナーの啓発等が大切である。</p>
事務局	<p>道路交通法改正に伴い令和8年4月から自転車に対する罰則、規制が強化される。区の担当所管課では自転車利用のマナー啓発に取り組んでいるところである。引き続き4月以降も安全な自転車のマナー啓発に取り組んでいく。</p>
委員	<p>警視庁においても住民の方に対する自転車の乗り方、マナー啓発に取り組んでいる。また交番の警察官からも注意喚起を行なっている。</p>
委員	<p>道路交通法改正に伴い、取締り後の手続きは変更するが、現在も自転車は軽車両のため、例えば「一時停止をしなくてはならない」「信号は守らなくてはならない」「原則車道を通行する」等の自転車の交通ルールがあるが、それは変わらない。違反しないような乗り方をさせていただく必要がある。</p> <p>最近の自転車利用者はヘルメットを装着されているため、段々自転車の乗り方、マナーというのが改善されていくとは思っている。</p> <p>課題としては、様々な感覚を持つ自転車利用者の方々に自転車の乗り方についてどのように説明していくかという事がある。車に乗ってる方はわかると思うが、自転車が逆走して来ると怖いと感じることがあると思う。また、自転車の走行空間を確保するために、違法駐車について重点的に取り締まりを行っている。</p> <p>自転車の乗り方、マナーについては、今後の課題であるという認識のもと、警視庁でも様々な対策を講じているところである。引き続きご理解とご協力をお願いしたい。</p>
会長	<p>説明のとおりルールは変わっていない。しかし、警察による取り締まりにより、公共行</p>

	<p>動が変わるといようなこともわかっていることではある。</p> <p>一方で、警察による取り締まりが強化されることにより、反発されるといようなことでもあると思う。ぜひ地域の方にも、自転車利用の問題といのを捉えて、悪い自転車の乗り方をしてい人がいれば、改善するよな方向にしていだけると、ありがたいと思う。</p> <p>路上駐車されると自転車がい走行しづらく危険であるうえ、路上駐車の影から子どもや車椅子利用者が道路を横断する際に視界に入らない等、様々な問題がある。地域の皆さまからも啓発していただけたらと思う。</p> <p>では、議題（４）について、事務局から説明を願う。</p>
事務局	(議題（４）について説明)
会長	ただ今の説明で、不明な点等がある方は挙手をお願いしたい。
委員	例えば、現在地周辺の情報を知りたい場合、現在地を表示することはできるのか。
事務局	可能である。
会長	例えば、オストメイトなどの設備別に表示することはできるのか。
事務局	設備別の表示はできない。
委員	子ども用のベッドチェアやオストメイトの情報は掲載されているが、ユニバーサルシート（大人用ベッド）の情報も掲載されていると良いと思う。バリアフリーマップ掲載の対象は公園のみなのか。対象が公園のみであれば、大人用ベッドの設置は困難だと思うが、対象が建物も含まれているのであれば検討いただきたい。
事務局	<p>この地図情報サービスでは、様々な都市計画に関する情報を公開型 GIS という地図情報の位置付けの行政情報を公開しており、このような取組は今後の行政情報発信のトレンドになっていくと思う。</p> <p>現時点でのバリアフリーマップの掲載対象は公園と広場だけである。バリアフリーマップへの掲載情報については、対象も含めて検討したい。</p>
会長	トイレだけでなく、公共施設や幅員の狭い道路、点状ブロックの設置状況等も検討しても良いのかもしれない。
5 閉会	
会長	(閉会あいさつ)